

## ミクロ経済学「追加問題」

論点

コブ=ダグラス型効用関数の所得弾力性

ある消費者は所得のすべてを X 財、Y 財に支出し、効用関数は以下のように与えられているとします。

$$U = 2X^2Y \quad (U: \text{効用水準、} X: X \text{ 財の消費量、} Y: Y \text{ 財の消費量})$$

この消費者の所得は M で、X 財と Y 財の価格はそれぞれ  $P_X$  と  $P_Y$  であったとします。

このとき、X 財の需要関数と X 財に対する需要の所得弾力性はいくつになりますか。

	需要関数	需要の所得弾力性
1.	$X = \frac{M}{3P_X}$	1.5
2.	$X = \frac{M}{2P_X}$	0.5
3.	$X = \frac{M}{2P_X}$	1
4.	$X = \frac{2M}{3P_X}$	1
5.	$X = \frac{2M}{3P_X}$	1.5

(地方上級 改題)